

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作 成 年 月 日	平成19年1月16日	
		作 成 部 署	京都府南丹広域振興局	
事 業 名	予防治山事業	地 区 名	船井郡京丹波町八田	
概算事業費	27,000千円	事 業 期 間	平成18年度～平成18年度	
事業概要	治山ダム工4基(床固工3基、谷止工1基) (平成16年発生台風23号災害及び平成18年7月豪雨災害による溪流荒廃地の復旧整備)			
関連する公共事業	該当なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環 境 評 価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	地球温暖化 (CO ₂ 排出量等) 地形・地質 物質循環(土砂移動) 野生生物・絶滅危惧種 生態系 など	事業実施(治山ダム設置)に係る資材の調達や土工工事等に温室効果ガスの発生が予測されることから発生抑制と吸収源の創出が必要である。	コンクリート用型枠には府内産間伐材を使用した合板を用いることでCO ₂ 排出量の削減に努めるとともに、府内産材の利用を促進し、森林の水土保全機能の向上を図る。また、排出ガス対策型の建設機械を使用し、CO ₂ 発生の抑制に努める。	
生活環境	水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	工事は溪流内の土工を伴い下流には人家と耕地が存することから、溪流の汚濁防止等水質保全に配慮する必要がある。また、治山ダム計画地が人家に近接していることから騒音・振動対策が必要である。	工事期間中は廻排水を行い、水環境の悪化を防ぐよう努める。また、人家に近接している箇所については仮設防護柵等を設置することにより騒音・振動を軽減するよう努める。	
地域個性・文化環境	景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	工事の計画や実施に際しては、地域住民の意見を反映し、協力を得ながら森林機能の保全及び里山の保全を図る必要がある。	計画立案時や工事着工前など、事業説明と意見交換を行い、事業内容等に関して住民の意見を反映しながら事業を進めるとともに、森林機能保全への住民参加に努める。	
地域の環境像		当該地は台風及び豪雨災害により、地域住民の安全な生活環境が脅かされているため、治山事業により安心・安全な暮らしを確保する。		
特記事項		なし		

「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善、中立、悪化×)